

(様式 8)

平成 2 5 年度 学校裁量予算 (指導充実費) 評価表

学校名 (鳥取県立皆生養護学校)

評価項目	関係する細事業名	評価基準	評価結果
学習活動協力事業所 (実習受入含む) の増加	社会人講師招聘事業 現場実習受入促進事業 職場開拓・フォローアップ事業 わくわく体験事業 自己表現力向上事業	新規協力事業所 5 事業所以上	新規協力事業所… 1 5 (社会人講師 5、現場実習 5、職場開拓 2、わくわく 2、自己表現力 1) 各事業で新規事業所が増え、啓発及び学習指導の充実に繋がった。
進路指導に関する情報収集、情報発信、関係機関との連携	現場実習受入促進事業 職場開拓・フォローアップ事業 進路指導推進事業	学校評価・保護者アンケート進路指導の項目で中間・最終評価とも、良い・概ね良いを合わせて 8 0 % 以上	保護者アンケート 3 項目の平均、中間 8 0 %、最終 7 9 % 情報提供と教職員との意見交換を充実していく必要がある。学習が将来の生活にどのように繋がっていくのか、明確に説明できるようにしたい。
豊かな生活を目指した指導の充実	社会人講師招聘事業 肢体不自由教育力向上事業 病弱・虚弱教育力向上事業 わくわく体験事業	教育課程ごとに指導内容表の作成 (3 ヶ年)	地域資源を活かした学習が多く実施され、生徒にとって満足度の高い学習を実施することができた。また、専門家の指導助言や指導方法を学ぶことにより、指導力の向上に繋がった。指導内容表の作成には至っていない。
発達と障がい特性に応じた教育力向上	肢体不自由教育力向上事業 病弱・虚弱教育力向上事業 自己表現力向上事業	学校自己評価 (最終評価)、学習指導の充実・専門性の向上の項目で良い・概ね良いを合わせて 7 0 % 以上	学習指導の充実 6 7 % 専門性の向上 5 2 % チェックリストや発達検査、映像等の客観的なデータをもとにした実態把握や学習内容の選定がすすみ、授業改善に繋がった。

※ 評価基準は、年度末の評価を基本とする。単年度での目標設定でないものについては、評価基準に明記し結果は現段階の進捗状況を簡潔に記入すること。

※ 項目の数が不足する場合は挿入すること。